

平成 27 年 10 月 30 日  
青 森 県

使用済燃料及び返還ガラス固化体受入れに係る  
立入調査及び環境放射線測定の結果

日本原燃株式会社六ヶ所再処理工場使用済燃料受入れ貯蔵施設への平成 27 年度第 1 回受入れが平成 27 年 8 月 31 日に、同社高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターへの第 17 回返還ガラス固化体受入れが平成 27 年 9 月 16～17 日に実施された。

この受入れに当たり、県及び六ヶ所村は安全協定に基づく立入調査を実施し、併せて環境における放射線の測定を実施した。

【立入調査結果】

輸送船内において実施した輸送物の線量当量率等の検査結果は、法令に定められている基準内であることを確認した。

岸壁における作業・検査状況、陸上輸送状況について調査し、輸送物は法令に定められている基準内であること、また、一連の作業は安全に終了したことを確認した。

【環境放射線測定結果】

輸送物の荷役作業を行った荷揚港岸壁において、モニタリングカーにより空間放射線を測定した結果、輸送物の受入れに伴いその付近にいた人が受ける放射線（γ線、中性子線）の影響を試算したところ、極めて低い値であった。

また、居住区域に設置している各モニタリングステーションでの空間放射線測定結果では、輸送による影響は認められなかった。

区分	受入年月日 (受入回)	搬出元	輸 送 物		立入調査結果		環境放射線測定結果	
					輸送物の 線量当量 率等	作業・検査 状況、陸上 輸送状況	岸壁での 空間放射線 (モニタリングカー)	居住区域での 空間放射線 (モニタリングステーション)
使用済 燃料	H27.8.31 (H27 第 1 回)	九州電力(株) 玄海原子力 発電所	PWR 燃料 集合体	14 体 (約 5 t・U)	法令に 定める 基準内	異常なし	人への影響は 極めて低い値	影響は 認められず
返還 ガラス 固化体	H27.9.16～17 (第 17 回)	英国	ガラス 固化体	124 本*	法令に 定める 基準内	異常なし	人への影響は 極めて低い値	影響は 認められず

※ 内訳：東京電力(株)分 48 本、関西電力(株)分 56 本、九州電力(株)分 20 本

詳細については、青森県の原子力安全対策 HP（立入調査）から確認することができます。

(<http://www.aomori-genshiryoku.com/>)